

提供日 2024/11/12  
タイトル 蚊に刺されないように注意しましょう！（「日本脳炎患者」の患者発生について）  
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課  
連絡先 静岡県感染症管理センター  
TEL 055-928-7220



### －危機管理情報－

**蚊に刺されないように注意しましょう！**  
～県内で今年初の「日本脳炎」患者が確認されました～

#### 1 要旨

発熱、意識障害により、県西部保健所管内の医療機関に10月5日から入院している西部保健所管内在住の70歳代女性について、抗体検査の結果、日本脳炎に感染していることが判明しました。

患者は、発症前の期間に県外へは移動しておらず、県内で蚊に刺されたことにより感染したと推定されます。

本県の日本脳炎患者は、昨年7年ぶりに1例確認されましたが、今年は初めての確認です。

#### 2 日本脳炎について

##### (1) 症状等

- 発症するのは100人～1,000人に1人
- 発症する場合は、潜伏期は6～16日間、数日間の高熱、頭痛、嘔吐等で発症し、続いて、意識障害等の神経症状発現
- 発症者の死亡率は20～40%で、小児や高齢者で死亡の危険性が高い
- 生存者の45～70%に精神神経学的後遺症が残る

##### (2) 感染経路

- ウイルスはブタの体内で増え、ブタから吸血した蚊（主にコガタアカイエカ）がヒトを刺すことで感染
- コガタアカイエカは水田、沼地で主に発生し、日没後の活動が活発
- ヒトからヒトへは感染しない
- 令和6年度、ブタの日本脳炎抗体保有状況調査（県実施）では、ブタ80頭のうち65頭（81.3%）で日本脳炎の抗体を確認
- 本県は全国的に見て日本脳炎に感染しているブタの割合が高い地域（別紙参照）

##### (3) 治療

特異的な根治療法はなく、対症療法を行います。

##### (4) 予防

蚊の対策と、予防接種が予防の中心となります（次ページ、「4 県民の皆様へ」参照）。

#### 3 日本脳炎の最近の患者数（人）令和6年は第44週まで（～11/3まで）の暫定値

年	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
全国	11	3	0	9	5	3	5	4	6
静岡県	1	0	0	0	0	0	0	1	0

※本件を含んでいません。

## 4 県民の皆様へ

### (1) 蚊に刺されないようにしましょう

- 屋外で活動する際には、長袖・長ズボンを着用する、素足やサンダルを避けるなど、肌の露出を少なくしましょう。
- 虫よけ剤を使用しましょう。虫よけ剤は効果のある時間が限られていますので、長時間、屋外で活動する際には、こまめに使用しましょう。
- 蚊が室内に入らないように、ドアや窓の開け閉めを減らし、網戸を使用しましょう。

### (2) 日本脳炎の予防接種を受けましょう

- 日本脳炎の予防接種は小児の定期接種として受けることができます。接種対象者は、来年の蚊が発生するシーズンまでに、お早めの接種を御検討ください。定期接種に関する詳細は、各市町に御確認ください。(初回接種は生後6か月から可能です。9～10歳までの期間に行う2期接種(※)も忘れないように接種しましょう。)

### (3) 蚊の発生を抑えましょう

- 蚊は、タイヤに溜まった水、鉢植えの皿など、少しの水が溜まる場所で発生します。屋外に雨水等が長時間溜まる物を置かないようにしましょう。
- 室内の花瓶の水などは、最低週1回は換えましょう。

### (4) 蚊が媒介する感染症の流行国への渡航について

- 日本脳炎は、東アジア及び南アジアのほとんどの国とオーストラリアでも発生が認められています。また、日本脳炎以外にも、海外では蚊が媒介する感染症が流行している地域があります。海外の流行地へ渡航する際には蚊に刺されないよう十分に気を付け、帰国後、発熱などの症状がある場合には、医療機関を受診してください。

※ 積極的な勧奨差し控えなどの事情により接種機会を逃した方のうち、2007年4月1日までに生まれた方は、20歳になるまでの間、公費での定期接種が可能です。詳しくは、お住まいの市町の予防接種担当部署に御相談ください。

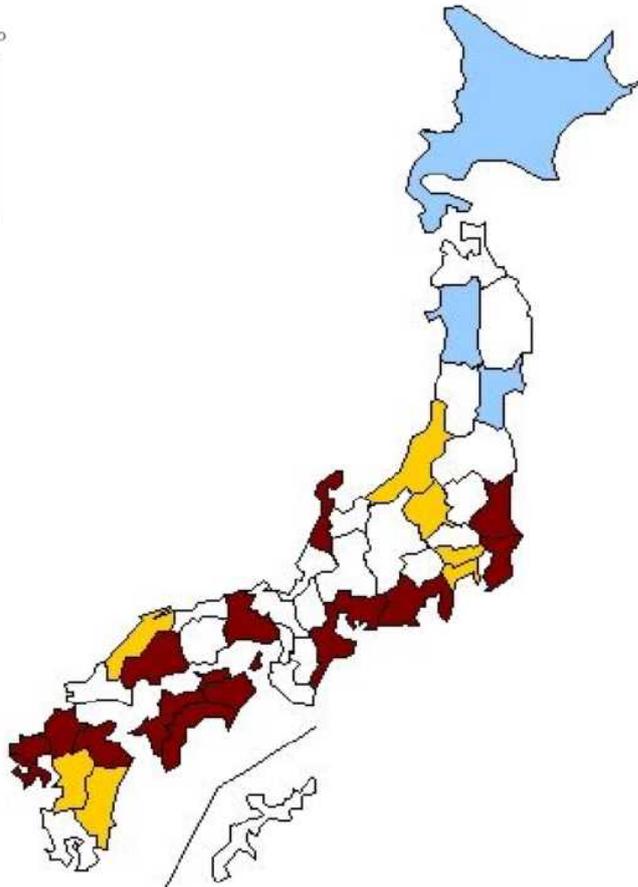
(別紙) 国立感染症研究所HP掲載

ブタの日本脳炎ウイルス感染状況

Infection of swine with Japanese encephalitis virus

HI抗体保有状況  
HI antibody positive ratio

□	未調査 Not done (21)
■	0% (3)
■	1~49% (7)
■	50~79% (0)
■	≥80% (16)



※1 2024年6月~9月における最高抗体保有率(抗体価 $\geq$ 1:10)

The highest positive ratio(HI titer  $\geq$ 1:10)during from June to September, 2024

※2 ( )内は都道府県数

The number of prefectures in parenthesis

※3 2024年10月20日現在

As of October 20, 2024